

# さくらっこ便り 2020年 10月24日号

## さくらっこ広場通信 第77号

さわやかな秋晴れで、うれしいね！

福島市内の小学校は、学習発表会など登校日のところが多かったようです。

それでも、今日も8組23名の親子の皆さんと、5名の狩野ゼミ2年生、食物栄養専攻2年生の高野さんと、市川先生にもご参加いただいて、にぎやかな広場が繰り広げられました。

ハロウィーンを前にして、今日はカボチャを使ったスイーツの提案を高野さんがしてくれました。高野さんと市川先生には、10月10日にも参加していただいて、保護者の皆さんと、感染に配慮した親子クッキングの進め方の相談と、広場の子どもたちの遊びの様子を参加しながら、理解していただいています。

すると・・・



こんなに種類があるのですね・・・お見事



Sちゃんは、お姉さんにお手紙を持ってきてくれました！感謝する高野さんです。



というか、すごいんですけど・・・カボチャになりきってきてくれた人たちです。





Kちゃんも興味津々です。一番大きい白いカボチャを台秤で測ります。



Sちゃんと一緒に、蒸したカボチャをつぶして



測るのが面白い・・・Rちゃん



なるほど・・・大きさも重さもちがうね

こうして、材料を見て、触って確かめるのって、とても大事なのだなあと、感心します。古典的な「台秤」を持ってきてくださいました・・・が、すぐ壊されました・・・

「ここには、壊れていいものしか持ってきてないから大丈夫！」と、笑顔の市川先生に感謝。



丸めて、串でカボチャのように溝をつけて、形を作ります。

今日は、材料を混ぜ合わせて、形を作り、焼きかたも、一緒に実演します。

最後に食べるものはお持ち帰り用に作っていただきました。作ったものは、実演用で、食べません。



スイートパンプキンの仕上げは、串での成型・・・と思いきや、団子のように串刺しを始めたMくん、Sくん・・・ちょっと慌てる大人と、「してやったり」の二人。Kちゃんは、生のカボチャに、串を刺してみています・・・予想以上に「やってみたい」気持ちを行動で表現するさくらっこたちに脱帽です。市川先生も、こんな風に遊ぶとは思っていなかったようで・・・ちょっとびっくり。



何をしようかな？Hちゃん

レゴブロックをぶちまけたKちゃん

今日も相馬から、ママとやってきました。福島のお友達と会えることも、ママも楽しみです。



男の子3兄弟・・・初参加です・・・S介くん、K介くん、S介くん

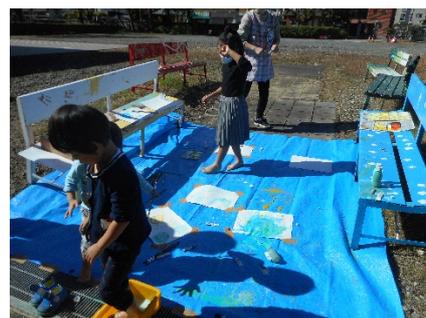
ママ一人でリースづくり



「一緒に遊ぼう」と、意識し始めたRちゃんと、Nちゃんです・・・女子同士に、お姉さんが入っていい雰囲気・・・



一緒にメダカ見る？  
というか、Tくんはスマホのほうかな？  
だるまさんの絵本を読んだ後に・・・  
それでもいいよね。



外は、ぽかぽか陽気になってきました。お姉さんたちが、日向の温かいところに、シートを敷いて今日も大胆な絵の具遊びの準備をしていました。スイートパンプキン遊びを終えた、さくらっこたちが外に出てきましたよ。・・・だんだん筆で描くというより、色水がたまった筆洗いの中に足やら手を入れる人が続出します。全身で描く芸術家たちです。本当にすごい！



黄色が大好きな、双子のMくんSくんの合作です。  
お姉さんによると、「これは卵の黄色」「これは、ブロッコリーを入れた卵焼きの色」と、同じ黄色でも、違いがあると解説してくれたそうです。パレットの上は、黄色だらけだったとか・・・



こちら、シックに紫でまとめたSちゃんの作品です。  
今日は、ママがお仕事だったので、バアバが、ついてきてくださいました。なんとなく、おしとやかな感じの絵です。



最後に、お姉さんがハロウィーンの絵本  
を読んでくれました。  
今日もいっぱい遊んだね。



焼いたけれど、食べませんでした。      こちらお持ち帰り用で、おうちで食べてくれたかな？  
今日も本当に楽しかったね。こども保育コース2年生のお姉さんたちは、来週から実習が始まる人たちです。「面白かった!」と、皆、笑顔で帰っていきました。ありがとうございました。



<11月・12月の予定>

11月 14日(土) 野菜教室：トマトのお菓子

21日(土) 秋の自然を楽しもう

12月 19日(土) クリスマスの準備をしよう

<連絡先>

狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) [naoko-k@ssjc.ac.jp](mailto:naoko-k@ssjc.ac.jp)